

通り名・位置番号方式による道案内システム

(通り名で道案内)

【施策の概要】

日本の住所表示は「街区方式」であるため、欧米の「道路方式」と比較して、観光客や外国人など地域に不慣れな人にわかりやすく案内をすることが難しい状況であるため、通り名と位置番号を組み合わせた「通り名・位置番号方式」を試験的に実施することにより、その実施効果・合意形成・効率的な案内方法などの課題を検証します。

【ねらい】

通り名と位置番号を使って、案内したい場所をうまく特定できるルールを作り、地域に不慣れな人に対して分かりやすく道案内ができるようにすること。

○ 場所を特定するルール（通り名・位置番号方式）

- ・ 通りに名称を付ける。
- ・ 通りの起点から10m単位の概ねの距離を位置番号とし、起点を背に右側に奇数番号、左側に偶数番号を表示する。

【取組みイメージ】

通り名マップ、通り名で道案内、現地標示 の3点セットで分かりやすく道案内

